

多治見高等学校創立90周年記念 生徒会「Have a Dream for 100」Project 講演会 演題「夢を跳ぶ」 講師 佐藤 真海 (Mami Sato)

11月11日(月)午後1時30分より、本校体育館にて、「創立90周年記念」として講演会が行われました。講師の先生は3大会連続パラリンピック出場を果たした義足のロングジャンパーの佐藤真海先生です。佐藤先生は本年I O C総会において2020年五輪東京招致委最終プレゼンテーションで世界に向けて「スポーツの素晴らしさ」を発信され、日本国内はもちろん世界各国から大きな賞賛を受け、多くの人々に感動を与えられました。今日の講演も故郷である被災地気仙沼市のこと、中学・高校時代から大学へと「文武両道」を目指し努力したこと、大学時代に骨肉腫を発症し、義足の生活の中でも多くの方から支えられたこと、さらに夢をあきらめずに自己ベストを目指し何度もパラリンピックに挑戦したこと等、私達に対して「スポーツを通して夢と笑顔を育むことの大切さ、人と人との繋がり大切さ」を、真摯に情熱的に話していただきました。講演会後には多くの生徒が佐藤先生に質問をするなど、感動の中余韻さめやらぬといった様子でした。お忙しい中、佐藤先生ありがとうございました。



<笑顔で熱心に講演される 佐藤 真海先生>

